

事 務 連 絡
令和4年10月14日

日本病院団体協議会 御中

厚生労働省医政局総務課

「病院薬剤師の勤務実態調査」の実施について（協力依頼）

貴会におかれましては、平素より医療行政に対して多大なるご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省では、病院薬剤師が薬剤の専門家として医師と協働して薬物療法のプロトコル策定や医師への処方支援等のタスク・シフト/シェアの取組を行うことは、医師の業務負担軽減に寄与するとともに、薬物療法の有効性・安全性の向上に寄与することから、令和2年度より病院薬剤師のタスク・シフト/シェア取組事例の収集、普及・啓発活動等を行う事業を実施しております。

薬剤師については、勤務先が多岐にわたることや地域偏在等により、特に病院を中心として薬剤師が充足しておらず、病院薬剤師の確保は喫緊の課題であると指摘されていることから、令和4年度は、全国の病院薬剤師を対象に、詳細な業務実態を把握するためのタイムスタディ調査を実施することとしました。

本調査は、病院薬剤師の業務実態を可視化・定量化し、現状課題の抽出・論点整理等を行い、病院薬剤師の確保策への活用、適切なIGT活用やタスク・シフト/シェアの提案等を行うことで、更なる医療安全の確保や質の高い薬物療法の提供の推進を図ることを目的としております。

ご多用の折、誠に恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力を賜るとともに、貴管下団体に対し、周知をいただくようお願い申し上げます。

なお、本調査は、厚生労働省より有限責任監査法人トーマツに委託し、調査事務局から各医療機関に調査票等が送付されますので、この点申し添えます。

「病院薬剤師の勤務実態調査」事務局

〒100-8360 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング
有限責任監査法人トーマツ

E-mail : byouinyakuzaiishi-helpdesk@tohmatu.co.jp

以上

令和4年10月14日

関係者各位

厚生労働省委医政局託事業
「病院薬剤師の勤務実態調査」事務局
有限責任監査法人トーマツ

**令和4年度 厚生労働省委託事業
「病院薬剤師の勤務実態調査」に係るご案内**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当法人は厚生労働省委医政局の委託を受け、病院に勤務されている薬剤師の皆様を対象として、「病院薬剤師の勤務実態調査」を実施させて頂くこととなりました。

ご多用の折、大変恐縮でございますが、本調査へのご協力を何卒お願い申し上げます。

1. 調査の目的

本調査は、①病院薬剤師の業務実態を可視化・定量化し、現状課題の抽出・論点整理等を行う（基礎データ）、②薬剤師の偏在解消に向けた基礎データとして、病院薬剤師確保推進策に活用する、③病院薬剤師の評価に活用する、④調剤機器・ICT 活用、タスク・シェアも含め業務の効率化・標準化を示すことにより、更なる医療安全の確保や質の高い薬物療法の提供を図ることを目的としております。

2. 調査概要

- 名称：病院薬剤師の勤務実態調査
- 対象者：全国の病院（約 8,300 施設）に勤務する、全ての病院薬剤師（約 55,000 人）
- 方法：
 - ① 薬剤師本人が調査期間に実施した業務とその所要時間について、15 分単位で記録する。
 - ② 専用の回答用 WEB サイトにて記録した業務内容を回答する。
- スケジュール：
 - 2022 年 10 月中旬：全国の病院に調査案内・調査票を郵送(予定)
 - 2022 年 10 月 24 日（月）～10 月 30 日（日）：調査期間
 - 2022 年 10 月 24 日（月）～11 月 6 日（日）：回答受付期間
(回答用 WEB サイトは 10 月 24 日(月)にオープンいたします。)

3. お問い合わせ先

本件についてのお問い合わせは、以下のアドレスまでメールでお願いいたします。

「病院薬剤師の勤務実態調査」事務局 有限責任監査法人トーマツ 宛
MAIL : byouinyakuzaishi-helpdesk@tohmatu.co.jp

以上

令和4年度 厚生労働省委託事業 「病院薬剤師の勤務実態調査」について

厚生労働省医政局総務課

「病院薬剤師の勤務実態調査」事務局
(受託者：有限責任監査法人トーマツ)

本調査は、全国の病院薬剤師の皆様を対象とし、 7日間の調査期間で実施した業務についてWEBサイトで回答いただきます

病院薬剤師の勤務実態調査の概要

調査の目的

- 患者に対してより質の高い薬物療法を提供するために、病院薬剤師の専門性や知見は極めて重要である。病院薬剤師が薬剤の専門家として薬物療法のプロトコル策定、医師への処方支援等のタスク・シェアの取組を行うことは、薬物療法の有効性・安全性の向上とともに、医師の業務負担軽減に寄与している。
- 本調査は、①病院薬剤師の業務実態を可視化・定量化し、現状課題の抽出・論点整理等を行う（基礎データ）、②薬剤師の偏在解消に向けた基礎データとして、病院薬剤師確保推進策に活用する、③病院薬剤師の評価に活用する、④調剤機器・ICT活用、タスク・シェアも含め業務の効率化・標準化を示すことにより、更なる医療安全の確保や質の高い薬物療法の提供を図ることを目的とする。

調査実施者

病院薬剤師本人

対象者

全国の病院（約8,300施設）に勤務する、全ての病院薬剤師（約55,000人）

調査期間

7日間

実施 スケジュール

- 2022年10月中旬：全国の病院に調査案内・調査票を郵送(予定)
- 2022年10月24(月)～10月30日(日)：調査期間（回答受付期間：10月24(月)～11月6日(日)）
（回答用WEBサイトは10月24日(月)にオープンいたします。）

調査方法

- ① 薬剤師本人が調査期間で実施した業務とその所要時間について、15分単位で記録する。
- ② 専用の回答用WEBサイトにて記録した業務内容を回答する。